

倉吉市立小・中学校の適正配置等についての地区説明会概要

倉吉市教育委員会事務局

1 概要

日 時	場 所	参加者	教育委員
4月24日(火) 19:30~21:00	小鴨小多目的ホール	45名	4名
5月10日(木) 19:30~21:00	北谷小体育館	35名	5名
5月17日(木) 19:30~21:00	灘手小体育館	63名	4名
5月22日(火) 19:30~21:15	山守小体育館	39名	5名
5月29日(火) 19:30~21:00	上北条小体育館	21名	5名
5月31日(木) 19:30~21:15	成徳小体育館	46名	5名
6月5日(火) 19:30~21:00	高城小体育館	40名	5名
7月5日(木) 19:30~21:50	上小鴨小体育館	262名	5名
7月12日(木) 19:30~20:50	関金小体育館	34名	4名
7月24日(火) 19:30~20:50	河北小多目的ホール	12名	5名
7月25日(水) 19:30~21:20	社小体育館	34名	5名
7月31日(火) 19:30~21:00	明倫小体育館	予定	
8月7日(火) 19:30~21:00	西郷公民館大会議室	予定	
8月9日(木) 19:30~21:00	上灘小体育館	予定	
参加者合計(7月25日現在)		631名	含:教育長

・市教委事務局参加者:事務局長、教育総務課長、学校教育課長等

・日程:教育長あいさつ、答申の説明(学校教育課長)、質疑・意見交換(1時間程度)

2 質疑・意見交換

(1) 会場での意見

- ・人数が少ないと人間関係が固定化されてしまう。一度崩れれば6年間続く。極端に児童数が少なくなる地区があり、再編は考えるべき
- ・中学校に行った子どもが休憩時間にざわめきがあると言ひ、慣れるのに1ヶ月かかった。未来の子どものために再編を考える必要あり。
- ・先を見据えてやらなければならない。執行部が批判されたらと怖じけ付いて、後で騒動になるのであれば、すべきことはその時にすべきである。
- ・財政ありきの問題とを感じる。小規模校での教育を大事にして欲しい。
- ・地域づくりには、学校は必要。地域で子育てをしていきたい。
- ・学校を地域のコミュニティーの拠点として多機能なところにしたらよい。
- ・出身校や子どもの通う学校がなくなるという地域感情に配慮必要。
- ・中学校の再編案と並行して考えるべき。
- ・通学方法、通学時間等子どもの負担が増えることへの不安
- ・保護者の負担増に配慮して欲しい。
- ・行政全体で、町づくりや人口を増やすための議論をするべき。
- ・小学校では切磋琢磨する必要なし、人間の基本的な驕的なことをすればよい。
- ・上小鴨だけ考えれば1案しかない。なぜ上小鴨だけ分けられるのか。
- ・保護者と地域では意見が違ひ。地域ですりあわせることも必要
- ・小学校区はつながりが強い。単なる学校教育の問題だけでなく、地域の生活や文化に影響を及ぼす。住民の生活のことを考えると納得できない。
- ・耐震工事のことを考えると、もっと早くこの議論をするべきであった。
- ・今後のスケジュールについて
(再編がないということもあるのか。何をもって了解とするのか。)
- ・教育委員会だけで意見を聞くのではなく、行政、できれば市長も来て欲しい。

3 その他の説明会

- 2月16日(木)北谷小PTAへの説明
- 4月28日(土)社小学校PTA総会での説明
- 5月12日(土)市小学校PTA連合会での説明